



# 「かき（貝）」の支出

- 家計調査結果（二人以上の世帯）より -



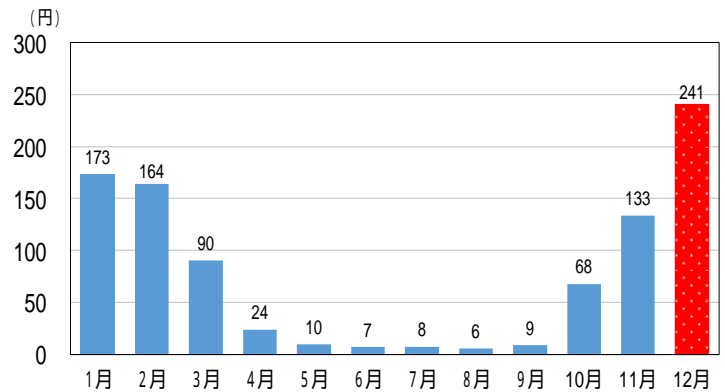
年が明け、2020年となりました。  
 年末年始には鍋を召し上がった方も多いのではないのでしょうか。

今月は鍋の具材にもなる「かき（貝）」の支出について、二人以上の世帯の結果から見てみましょう。

「かき（貝）」の支出が最も多い月は12月

「かき（貝）」の1世帯当たりの支出金額を月別にみると、12月が241円と最も多く、次いで、1月、2月などとなっています（図1）。

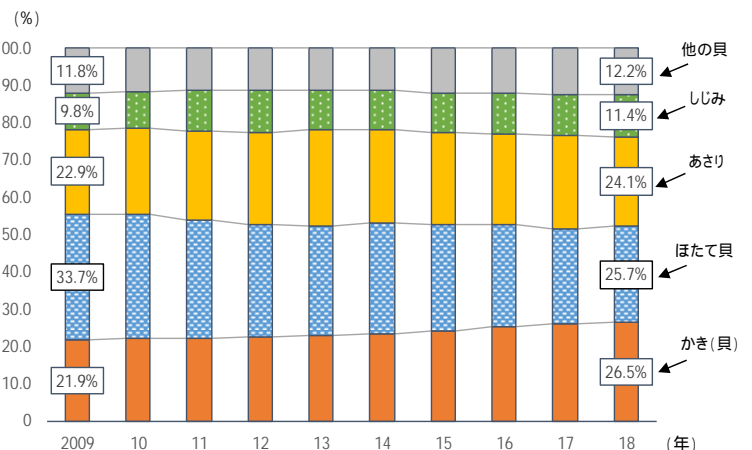
図1 「かき（貝）」の1世帯当たり月別支出金額（2016年～2018年平均）



「かき（貝）」の割合は上昇傾向

次に、1世帯当たりの「貝類」の品目別年間支出金額の内訳を構成比でみると、2009年は「ほたて貝」が33.7%と最も高く、次いで、「あさり」が22.9%、「かき（貝）」が21.9%などとなっています。その後、「ほたて貝」の割合は低下傾向、「かき（貝）」の割合が上昇傾向にあり、2018年は「かき（貝）」が26.5%と最も高くなっています（図2）。

図2 「貝類」に占める品目別支出金額構成比の推移（3か年後方移動平均、2009年～2018年）



年間支出金額は広島市が1位

最後に、「かき（貝）」の1世帯当たり年間支出金額を都道府県庁所在市及び政令指定都市別にみると、広島市が最も多く、全国平均の約2.9倍となっています。次いで、岡山市、仙台市となっています（図3）。

図3 「かき（貝）」の1世帯当たり年間支出金額の都道府県庁所在市及び政令指定都市別ランキング（2016年～2018年平均）

